

## ダッソー・システムズの「**DELMIA Quintiq**」 ソリューション、東急電鉄の車両基地における 車両の運用計画自動化に向けて採用



- システム化により複雑な車両の運用計画業務の最適化を実現
- 車両の運用計画をデジタル環境下で一元的に管理・効率化
- 鉄道業界における「**DELMIA Quintiq**」の導入は国内初

[ダッソー・システムズ株式会社](#)（東京都品川区）は本日、東急電鉄株式会社（東京都渋谷区、以下東急電鉄）がその車両基地における車両の運用計画自動化に向けて、サプライチェーン計画および最適化ソリューション「**DELMIA Quintiq**」を採用したことを発表しました。

これまで、車両の運用計画は様々な条件の中で組み立てる必要がある難易度が高い業務であり肉体的、精神的に負荷が掛かっていました。加えて、一部業務では紙ベースの作業が続いており、多様かつ複雑な制約を考慮した車両の運用計画自動化と最適化が急務となっていました。



「DELMIA Quintiq」は、製造・サプライチェーン・ロジスティクス・人員計画などに対応する、エンドツーエンドのプランニングおよび最適化ソリューションです。目標達成指数（KPI）の変数を考慮した最適解の計算、制約条件を考慮した高度な計画立案、リアルタイムでの可視化・意思決定を支援します。

東急電鉄は、「DELMIA Quintiq」採用により車両の運用計画自動化を実現しました。複雑な制約を考慮した計画策定が可能と

なり、システムを使用することで計画業務の最適化や難易度の高い業務の負荷軽減が期待され、持続可能な業務運営基盤の構築に貢献します。

ダッソー・システムズ株式会社代表取締役社長のフィリップ・ゴドブは次のように述べています。「鉄道業界における『DELMIA Quintiq』の導入は国内初となります。ダッソー・システムズは今後も、『DELMIA』ソリューション群を通じて、製造・サプライチェーン・サービスの各領域における計画・コラボレーション・最適化・実行を支援し、お客様の戦略的なビジネス成果の実現をサポートしてまいります」

（参考）東急電鉄について

東急電鉄は、1922年の「目黒蒲田電鉄株式会社」設立に始まり、東京都西南部から神奈川県東部に計9路線・営業キロ110.7kmの鉄軌道路線を運営しています。「鉄道事業の持続的成長」に取り組み、安全・安心な移動の持続的提供、新たな移動の創出、移動に伴う地球環境課題の解決を通じて、社会に貢献しています。

（以上）

東急電鉄株式会社についての詳細はこちら：

<https://www.tokyu.co.jp/railway/company/>

ダッソー・システムズについての詳細はこちら：

<https://www.3ds.com/ja/>

ダッソー・システムズの3DEXPERIENCEプラットフォーム、3次元設計のソフトウェア、3Dデジタル・モックアップ、プロダクト・ライフサイクル・マネジメント（PLM）ソリューション等について、詳しくは[ホームページ](#)をご覧ください。

ダッソー・システムズとつながるソーシャル・アカウント

[Facebook](#) [LinkedIn](#) [YouTube](#)

ダッソー・システムズについて

ダッソー・システムズは、人類の進歩を促進する役割を担う企業です。1981年の設立以来、同社はバーチャル世界を開拓し、消費者、患者、市民などすべての人々の現実世界をより良い方向へと導いてきました。ダッソー・

システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォームを通じて、あらゆる規模、業界の 37 万のお客様が協力し、製品やサービスを創出、製造することで持続可能な革新を生み出し、社会に対して意義のある影響をもたらすことができます。より詳細な情報はホームページ、<https://www.3ds.com/ja/>（日本語）、<https://www.3ds.com/>（英語）をご参照ください。

報道関係者お問い合わせ先：

ダッソー・システムズ株式会社 広報 佐藤有喜子

E-mail: [yukiko.sato@3ds.com](mailto:yukiko.sato@3ds.com)

TEL: 03-4321-3841

ダッソー・システムズ株式会社 広報代理

ホフマンジャパン株式会社

E-mail: [3DS PR JP@hoffman.com](mailto:3DS_PR_JP@hoffman.com)

TEL: 03-5159-5750

FAX: 03-5159-2166